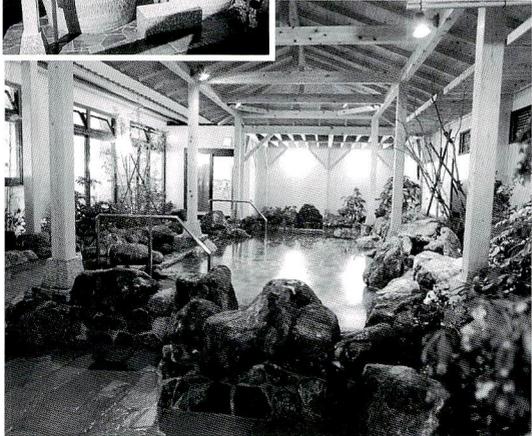


やまとの湯 壬生店

露天岩風呂と露天つば湯を満たすのは、酒蔵が建ち並ぶ摂津・今津の地下1000mで掘り当てたやまと温泉。これは、温泉旧分類では熱の湯と呼ばれた食塩泉と、美人の湯として知られる重曹泉の両方の泉質を併せ持っているのが特徴。その他、ベッドにゴロンな感覚で熟睡してしまえそうなりラクゼーションバスやタワーサウナなど、自宅では味わえないお風呂の楽しみが盛りだくさん。



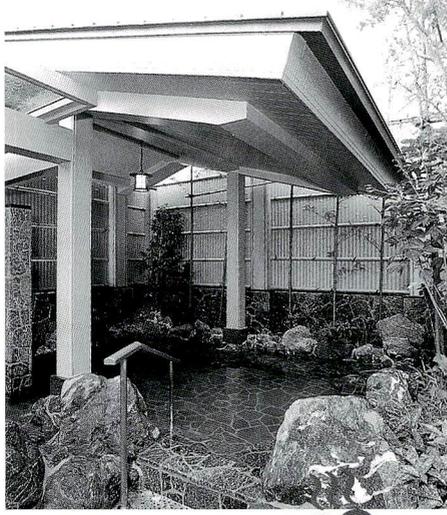
ZZZZzzzz...と夢見心地で。

やまとの湯 壬生店
やまとのゆ みぶてん
●京都市中京区壬生松原町15-3
☎075-813-2611 ☎10:00~翌1:00 (最終入館24:00) / 無休
<http://www.yamatonoyu.co.jp/>



入浴料金 (平日/土日祝)

大人 (中学生以上) 650円/800円
中人 (小学生) 300円/400円
小人 (4歳~未就学児) 150円/150円
幼児 (3歳以下) 無料/無料
※いずれも一般料金



やまとの湯 伏見店
やまとのゆ ふしみてん
●京都市伏見区羽束師菱川町678番
☎075-925-1326 ☎10:00~翌1:00 (最終入館24:00) / 無休
<http://www.yamatonoyu.co.jp/>



入浴料金 (平日/土日祝)

大人 (中学生以上) 650円/700円
中人 (小学生) 300円/350円
小人 (4歳~未就学児) 100円/100円
幼児 (3歳以下) 無料/無料
※いずれも一般料金

思い立ったら即、GO!! 近場の極楽 ♪ スーパー銭湯

たまの休日くらい昼間でゆっくり寝ていたいもの。いざ温泉へ!と思い立ってはみたものの、昼から日帰り温泉ってのは逆に疲れそうでちょっとキツイ...そんなアナタにも(強引だけど)スーパー銭湯があるじゃないか! 近場でサクッと行けてしまう、お気軽スーパー銭湯をおさらい、おさらい。

太閤気分で、ごゆるりと。

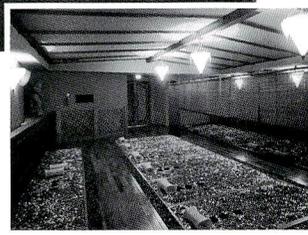
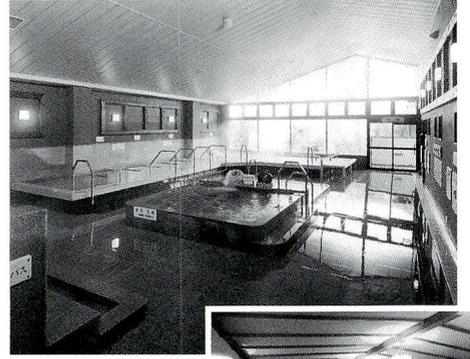


癒し太閤 ねねの湯

施設の近くにある醍醐寺は豊臣秀吉ゆかりの地。秀吉にあやかっただけで名付けられた「癒し太閤ねねの湯」は、大浴場や露天風呂、7種のサウナ・エステ・マッサージお食事処など、たっぷり一日が過ごせる要素が満載。また、繊細なミクロの気泡でミルクを流したような乳白色のシルキーバスや、ワイン・漢方・備長炭・温泉といった、四季折々の表情を楽しむ多目的のバスなど、女性の嗜好に合わせた浴槽も充実。



癒し太閤 ねねの湯
いやしたいこう ねねのゆ
●京都市伏見区醍醐合場町27-1
☎075-574-4526
☎10:00~24:00 (最終入館23:20) / 第3火休
<http://www.resort-sento.com/>



週末と言わず、毎日でも。

一方、伏見店の露天風呂を満たすのは伊勢は亀山で湧く天然温泉で、これはしっとりすべすべ感が特徴の重曹炭酸泉。ちよとした湯冷ましなら露天風呂横の濡縁で、星空を眺めるのも心地良いはず。アロエ・よもぎ・ワインなど約10種の薬湯が日替わりで楽しめる「日替湯」は毎日通っても楽しめる。

やまとの湯 伏見店

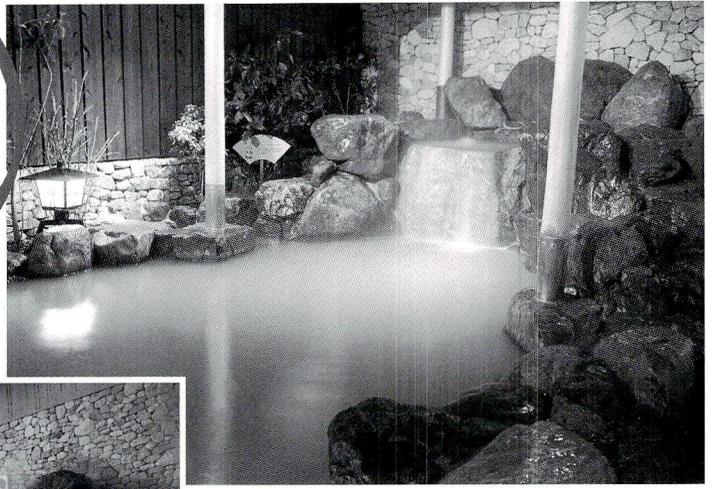


入浴料金 (平日/土日祝)

大人 (中学生以上) 800円/850円
小人 (4歳~小学生) 350円/400円
幼児 (3歳以下) 無料/無料
※いずれも一般料金

さかの温泉 天山の湯

京都盆地では珍しい、塩分濃度の高い塩化物泉の天然温泉でゆったり過ごせる「天山の湯」。なかでも地下1200mから湧く源泉をそのまま流す「黄金の湯」は、酸素とふれあうことで酸化して褐色に染まり温泉風情に溢れるだけでなく、造血作用もあり、貧血気味の方にもオススメ。その他、遠赤外線効果のある美濃焼甕湯をはじめとした7種の湯船、人気のフィッシュセラピー、ダイニングなど、施設の充実ぶりは京都随一。



源泉を持った
街なかの天然温泉。



さかの温泉 天山の湯

さかのおんせん てんざんのゆ

●京都市右京区嵯峨野宮ノ元町55-4

☎075-882-4126 🕒10:00～翌1:00 (最終入館24:00)

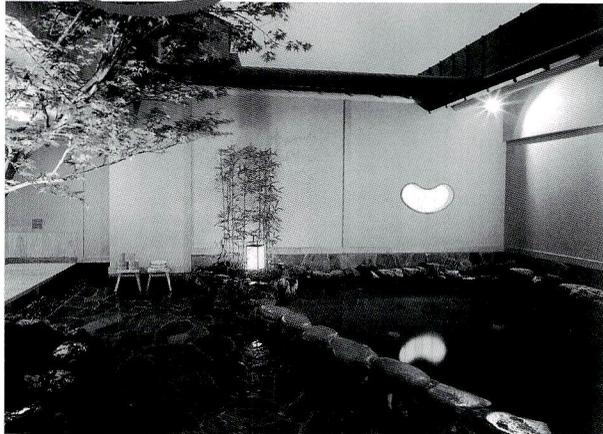
第3月休 (月曜祝日の場合翌日休)

<http://www.ndg.jp/tenzan/>

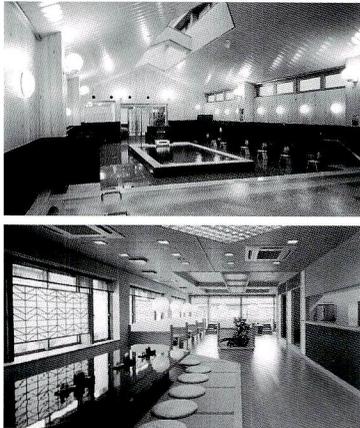
入浴料金
大人 1000円
小人 500円
3歳以下 無料
※いずれも一般料金

誠の湯

入浴料金
大人 900円
子供 450円
※いずれも一般料金



小旅行気分ではっかばか。



富士山の溶岩石を使用した遠赤外線効果のある「溶岩石露天風呂」が名物のこしら。内風呂にも溶岩石を配した湯や、檜風呂、遠赤サウナ、寝湯など施設も充実。誠の湯は、旅館「湯の宿 松栄」の湯処で宿泊もでき、近くには島原大門や輪違屋などの文化財も残る場所なので、ちょっとした旅行気分が訪れることができるのも嬉しい。

誠の湯

まことのゆ

●京都市下京区壬生川花屋町西入ル

☎075-351-4084

🕒8:00～23:00 (最終入館22:00) / 無休

<http://homepage2.nifty.com/shoei/>

23.CF

力の湯



明日への活「力」をチャージ。

力の湯の露天風呂は、ほぼ毎日タンクローリーで運び込まれる能勢アトレイク温泉。ほぼ無臭で、天然温泉らしくややぬるっとした感触が特徴。露天風呂の次に人気があるという「日替わり湯」は、薬草・フルーツやびっくりするようなバラエティ風呂など、毎日違った表情を見せてくれる。また、ゲルマニウム鉱石とSEG鉱石の2種類の鉱石を使用したベッドで、プラネタリアムを楽しめる岩盤浴「ステラリウム岩盤浴おりひめ」はぜひ。でも女性専用なので股方は「遠慮を」。

入浴料金 (平日/土日祝)
大人 600円/750円
小学生 300円/400円
幼児 200円/250円

力の湯

ちからのゆ

●京都市伏見区竹田青池町3

☎075-645-4126

🕒10:00～翌2:00 (最終入館翌1:30) / 無休

<http://www.chikara-u.com/>

昔々、〇〇は…。



日清戦争に負けた（当時の）中国の人々は、その敗因について「日本人は毎日風呂にはいるから強かったのだ」なんてマコトシヤカに論じたという。昔々の貴族の時代は、語られる華やかさとはウラハラに、意外と不潔だったなんてことも言われるけれど（それはヴェルサイユの住人だって同じこと）、先頁の特集の中でも「湯の花温泉」は戦国時代、明智光秀をはじめ、武将たちが傷を癒したあるし、他にも動物が温泉に入っているのを見つけて知ったとか、遊ばれば日本書紀や万葉集にも登場するし、火山が多い国ということもあって、神世の時代から伝説・逸話に事欠かない。「やっぱり風呂が好き」なのが日本人なのである。

ウンチク、知っ得!?

さあ、これで 温泉奉行です



確かどこかの大学教授が言っていた…「ほとぼしる知性は最高の魅力!」と。さあ、温泉にまつわるウンチクを蓄えて、露天風呂でクドクドと温泉論でも説いてみせましょう! 数分後にはその露天風呂、アナタの独り占め状態になっているハズ…。多分。

温泉の定義

溶存物質（ガス性のものを除く）	総量1000mg以上
遊離炭酸	250mg以上
リチウムイオン	1mg以上
ストロンチウムイオン	10mg以上
バリウムイオン	5mg以上
フェロ又はフェリイオン	10mg以上
第一マンガンイオン	10mg以上
水素イオン	1mg以上
臭素イオン	5mg以上
沃素イオン	1mg以上
ふっ素イオン	2mg以上
ヒドロヒ酸イオン	1.3mg以上
メタ亜ヒ酸	1mg以上
総硫黄	1mg以上
メタほう酸	5mg以上
メタけい酸	50mg以上
重炭酸そうだ	340mg以上
ラドン	20（百億分の一キュリー単位）以上
ラザウム塩	1億分の1mg以上

温度（温泉源から採取されるとき温度とする）は摂氏25度以上。
含有物質は、1kg中に下記のいずれかを満たすもの。



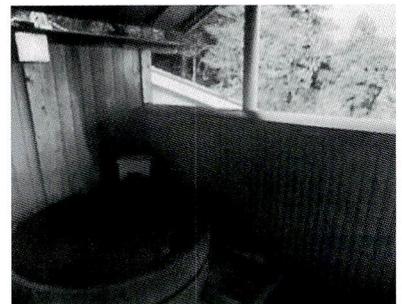
たかが温泉、されど温泉

次に「何をもって温泉か?」ということだが、これにはちゃんと「温泉法」という6章43条と附則（最新は昨年11月）からなる法律（昭和23年7月10日法律第125号）がある。まあこれは浴用とか飲用にするために掘削したりする入用で、利用する我々には関係ないっちゃないんだけど（もちろん「泥酔では禁止」などなど、マナーは必要です!）法律をつくる人は大変だなあ。



効用はっ…♡

先の戦国武将が傷を癒しに…という話ではないが、「湯治」と言われるぐらいのもので、古来我々は治癒・治療のためにも温泉を愛用してきた。その効能のもとになる、いわゆる「泉質」と呼ばれるのはだいたい下記のとおりで、我々が京都の温泉は、意外とバラついている。効用だけで温泉選びをすることは少ないかもしれないけれど、それもまた良しということだ（で、ここんところを40歳以上の人は、「11PM」の「秘湯の旅」風に「効用はっ♡」と文頭に付けて読んで下さい。ウサちゃんお耳とかがあるところらに結構です）。



【塩類泉（食塩泉、ナトリウム塩化物泉）】
天橋立温泉はこのタイプが多い。日本で一番多く、塩分が肌に付着して汗の蒸発を防ぐので保温効果が高く良く温まる。温熱効果によって血行が良くなる。海の近くやかつて海だったところの海水が熱せられ湧き出しているもので、静岡の熱海や函館の湯の川なども同タイプ。神経痛・リウマチ・打ち身・手足の冷えやしびれ・婦人病・切り傷・火傷・手術後の保養・病後の保養などに効用がある。飲んでも胃腸病・肝臓病・便秘に効用があるとされる。

【単純泉】

嵐山温泉がこのタイプ。無色透明で無味無臭。刺激のない温泉がほとんど。療養泉の規定成分が薄い。特殊成分を含んでいることが多いので、効果としては高い温泉が多く、一般の利用範囲は広い。神経痛・リウマチ・腰痛・手足のしびれ・運動機能障害・皮膚病・外傷・火傷・高血圧症・脳卒中の回復期の保養・骨折などの後療などや、飲めば慢性消化器病に効用があるとも。汎用性の高い温泉ということですね。